

2025年度
第**43**回

優秀
経営者

Excellent
Management
Manifestations

募集要項

顕彰

日刊工業新聞社

「優秀経営者顕彰」ご案内

日刊工業新聞社主催「優秀経営者顕彰」は、優れた経営手腕により企業を成長させ、日本経済の発展と地域社会に大きく貢献したモノづくり関連の中堅・中小企業経営者を広く顕彰する制度です。日本経済の隆盛は、中堅・中小企業が重要な役割を果たしたといえます。中小企業の稼ぐ力は高まりつつある一方、国際競争力の強化、事業承継、下請け体質からの脱却などの多様な課題が山積しております。難局を打開し、成長を持続・発展するために、デジタル変革(DX)の推進によるイノベーション、経営革新といった経営者のたゆまぬ努力が不可欠です。

1983年に始まった本顕彰制度は、中小企業庁や関係団体および産業界から高く評価されています。中堅・中小企業の経営者に焦点を当て、その功績を讃え、顕彰することは、日本経済の発展に深く寄与するものと確信しております。

日刊工業新聞社は今、産業社会に向け「モノづくり力」を強く提唱しているところです。独創的な技術開発、モノづくりのドラマ、新産業創出などにフォーカスしながら我が国唯一の「モノづくり総合紙」の発行を軸に、中堅・中小企業の振興に努めております。

本顕彰制度の趣旨と目的をご理解いただき、ご推薦くださいますようお願い申し上げます。詳細につきましては、事務局までお問い合わせ下さい。



【目的】

卓越した功績を残し、他の企業の模範となる **中堅・中小製造業関連企業** の経営者を毎年表彰し、日本経済と地域社会の発展に寄与することを目的とします。

【主催】

日刊工業新聞社

【表彰部門】

最優秀経営者賞【1名】

全推薦候補者の中で最も優れた経営者。

優秀経営者賞【若干名】

優れた先見性と指導力で長年にわたり企業を発展させ、卓越した功績をあげながら日本経済と国民生活の向上に大きな貢献をした経営者。

次世代イノベーション経営者賞 【若干名】

事業の新規・革新性のほか、社会課題解決や女性活躍社会推進など次世代を見据えて活動し、企業成長とともに社会にインパクトを与える経営者

地域社会貢献者賞 【若干名】

地域の繁栄に寄与した活動実績があるなど、賞にふさわしい功績を残している経営者。ビジネスを通じて地域経済活性化や公的機関・団体役員として地域社会の発展と地位向上に著しい貢献をしている経営者（CSR、身障者・中高年齢者の積極雇用、人材教育、文化振興、まちづくりなど）。

日刊工業新聞社賞 （選考委員特別賞）【若干名】

優れた経営手腕により社業や地域経済の発展に貢献し、各部門賞に準ずる功績を残した経営者。

※選考委員会による審議の結果、エントリー部門以外での受賞となる場合もあります。

最優秀経営者賞と各賞には、日刊工業新聞社から表彰楯を贈呈します。

応募期間

2025年8月1日(金)～9月19日(金)

表彰スケジュール

受賞者は2025年12月下旬に日刊工業新聞紙上で発表し、翌1月中旬に都内で表彰式を執り行います。

2025年 11月上旬：選考委員会
12月下旬：受賞者新聞発表
2026年 1月中旬：表彰式

【応募資格】

金融機関、地方自治体および産業経済諸団体、各地域の産業人クラブ、または日刊工業新聞社の推薦を受けた、以下の要件を満たす **中堅・中小製造業関連企業** の経営者。

- ① 創業から10年以上経過していること。
- ② 資本金5億円未満、もしくは従業員1,000人未満の中堅・中小企業であること。

【応募書類】

以下2点をそれぞれの方法でご提出ください。

1) 推薦申請書

推薦申請書に必要事項をご記入の上、y-keiei@nikkan.press (事務局) まで電子データにてお送り下さい (USB等のメディアでの提出も可)。

なお、推薦申請書は、WEB「日刊工業新聞社 優秀経営者顕彰」ページ <http://corp.nikkan.co.jp/yka/> (右QRコード) よりダウンロード可能です。

※記入方法についてのご不明点は、同WEBページ内「記入ガイド」または、事務局までお問合せ下さい。



2) 貸借対照表・損益計算書・株主資本等変動計算書 (最新のものを含めた過去3カ年分)

以上一式を、以下事務局宛てに **郵送** でお送りください。

※応募書類の取り扱いは適切かつ厳重に管理します。選考以外での使用は一切ありません。

日刊工業新聞社
優秀経営者顕彰事務局

〒103-8548 東京都中央区日本橋小網町14番1号 住生日本橋小網町ビル
Tel: 03-5644-7000 Fax: 03-5644-7100

【選考委員】

選考委員会は関係官庁、学識経験者、東京・大阪・名古屋・群馬・九州山口、中国四国の各産業人クラブ、日刊工業新聞社の関係者で構成されます (敬称略・順不同・7月現在)。

委員長 石村 和彦 【産業技術総合研究所理事長 兼 最高執行責任者】

委員 山下 隆一 【中小企業庁長官】

寺町 彰博 【東京産業人クラブ会長／THK会長】

伊藤 仁 【日本商工会議所専務理事】

渡辺 佳英 【東京産業人クラブ副会長／大崎電気工業会長】

近藤 正春 【発明推進協会会長】

森 誠 【名古屋産業人クラブ会長／富士精工会長 兼 社長】

安藤 久佳 【東京中小企業投資育成社長】

千歳 喜弘 【大阪産業人クラブ会長／KRI特別顧問】

関根 正裕 【商工組合中央金庫社長】

有田 喜一 【群馬産業人クラブ会長／群栄化学工業会長】

米田 健三 【日本政策金融公庫専務】

添田 英俊 【九州・山口産業人クラブ会長／正興電機製作所社長】

井内 撰男 【大阪商工会議所専務理事】

椋田 昌夫 【中国四国産業人クラブ会長／広島電鉄会長】

外口 真大 【日本青年会議所会頭】

神阪 拓 【日刊工業新聞社社長】

【選考方法】

一次審査

選考委員会の下部に幹事会を置き、本顕彰制度の基準 (経営指数・推薦文) に基づき審査します。一次審査を通過した応募者を表彰候補者として選考委員会に上程します。

選考委員会

選考委員会は幹事会から提出された表彰候補者について、同基準に基づき慎重審議の上、各賞の受賞者を決定します。なお、選考委員会が必要と認めた場合、幹事会に詳細調査を指示することができます。

受賞者

最優秀経営者賞	植田 滋	四国化工機株式会社 代表取締役社長 CEO
優秀経営者賞	大山 健二郎	光陽産業株式会社 代表取締役社長
	川上 健夫	サン工業株式会社 代表取締役社長
	木田 浩史	木田バルブ・ボール株式会社 代表取締役社長
	小谷 正博	株式会社コタニ 代表取締役会長
	田中 寛孝	株式会社対松堂 代表取締役会長
	辻 韶得	株式会社土佐電子 代表取締役社長
	津根 良孝	津根精機株式会社 代表取締役会長
	藤波 克之	FSX株式会社 代表取締役
次世代イノベーション経営者賞	堀 薫夫	化研テック株式会社 代表取締役社長
	加地 重久	三伸工業株式会社 代表取締役
	丹野 正則	株式会社アーキビジョン二十一 代表取締役社長
	平田 栄子	株式会社アビリカ 代表取締役社長
地域社会貢献者賞	小賀坂 道邦	株式会社小賀坂スキー製作所 代表取締役社長
	古波津 昇	拓南製鐵株式会社 代表取締役会長
	星野 陽司	星野物産株式会社 代表取締役社長
日刊工業新聞社賞	河本 悟	東邦電子株式会社 代表取締役社長
	西島 豊	西島株式会社 代表取締役
	西山 幸司	信和株式会社 代表取締役社長
	野添 智子	野添産業株式会社 代表取締役社長
	馬場 正寿	東京メータ株式会社 代表取締役
	三重野 計滋	株式会社ワークス 代表取締役社長
	宮嶋 誠一郎	株式会社ミヤジマ 代表取締役会長

歴代受賞者

第1回から第42回までの
歴代受賞者については日刊工業新聞社WEBにて、ご覧いただけます。

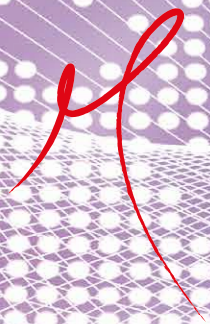
主 催 日刊工業新聞社

お問い合わせ

優秀経営者顕彰事務局 〒103-8548 東京都中央区日本橋小網町14番1号 住生日本橋小網町ビル
Tel.03-5644-7000 Fax.03-5644-7100 E-mail. y-keiei@nikkan.press

日刊工業新聞社 優秀経営者顕彰





日刊工業新聞社